

特集

令和2年度

# 三島市の予算



令和2年度予算案が市議会2月定例会で可決されました。

一般会計予算は380億5,000万円で、対前年度比6.0%（21億5,000万円）増となりました。特別会計を含めた予算の総額は、682億2,647万2,000円です。

問 財政課 ☎ 983・2622

## 令和2年度 施政方針

新たな希望に向かって  
持続的発展を図る積極型予算



▲市議会2月定例会で豊岡市長が施政方針を述べました。

市議会2月定例会で、豊岡市長が述べた令和2年度予算案の基本方針などの概要を掲載します。

私が初めて市民の皆さんから負託され、市長に就任してから9年余りが経過いたしました。これは、令和2年度において計画の最終年度を迎えます「第4次三島市総合計画」の実現に向け取り組んだ9年間であります。

さて、新元号となり初めての予算編成による令和2年度ですが、いよいよ待ち焦がれており

ました世界最大規模のイベント「東京2020オリンピック・パラリンピック」が我が国で開催されます。

本市でも聖火リレーが予定されており、ホストタウンとしてアメリカ男子バレーボール代表チームの事前キャンプの誘致活動も展開しており、昨年のワールドカップに引き続き、メダルを狙えるトップアスリートが本市で事前合宿をしてくれるものと期待しております。

このような背景のもと、新年

度予算につきましては、議員各位並びに市民の皆さんのご理解とご協力により、これまで築き上げてまいりました「美しく品格のあるまちを創るガーデンシティ」「人もまちも産業までも健康を目指すスマートウエルネス」「人と人の絆を深めるコミュニティ創り」の3つの柱を、更に磨き上げることで、希望に満ちた三島の実現を目指して編成いたしました。



**【歳入】**  
歳入につきましては、その根幹を成します市税において、法人市税では、地方交付税の原資となる額が拡大されることに伴い減少するほか、健康志向の高まりから、市たばこ税につきましても減少を見込んでおりますが、一方、個人市税では、

# 予算の基本方針「3つの柱」

## 第1の柱

「世界を魅了するガーデンシティと新たな時代に向けた賑わい・活力あふれるまちづくり」



*Garden city*



## 第2の柱

「元気で活発な市民を育むスマートウエルネスの推進と未来へつなぐ教育・文化の充実」



*Smart wellness*



## 第3の柱

「コミュニティのきずなでつくる地域の安全・安心な暮らしと優しさあふれる子育て・福祉の推進」



*Community*



緩やかな景気回復に伴う個人所得の増加を見込み、固定資産税におきましても新築家屋の増加や宅地にかかる負担調整措置などから増加が見込まれますことから、市税全体は0.1%の増と見込みました。

## 【歳出】

歳出につきましては、「会計年度任用職員制度の導入に伴う人件費」のほか、「幼児教育・保育の無償化に伴う児童保育事業などの扶助費」、「市街地再開発事業費補助金や市民文化会館施設整備事業、排水ポンプ車導入事業などの普通建設事業費」などでそれぞれ増額を見込みました。

私はこの予算を「新たな希望に向かって持続的発展を図る積極型予算」と考え、迎えます令和2年度におきましては、持続的な発展に向け、希望に満ちたまちとなりますよう、この当初予算案に盛り込みましたすべての施策・事業について、チーム三島一丸となり、全力で取り組む所存でございます。